



修郎先生の事件簿2

小池雄一氏

～就労ビザ専門会社の現場から～

佐生修郎(さしゅう・しゅうろう)は就労ビザ専門会社で働くコンサルタント。その幅広い知識と長年の現場経験、それに深い洞察に基づきさまざまなアドバイスを行い、数々の困りごとを解決してきた。座右の銘は「真面目に不真面目」。

めから無理だと決めつけるのは翔平君らしくない。ひとつひとつ一緒に確認していこう。まず、現有ITASの有効期限日はいつ? 大谷 12月25日。佐生 労働省での就労許可の延長手続きを開始したのはいつ? 大谷 11月初旬。延長手続きの開始は、現有ITASの期限日の約2カ月前から

大谷翔平 大変だ、大変だ、急に日本出張が入ってしまった。ITAS延長手続きの最中なのにどうしよう? 佐生修郎 翔平君、MVP受賞おめでとう。日頃の仕事ぶりをみていて、君ならきつと獲れると思っただよ。

大谷 そのMVP授賞式が日本本社であり、出席しなきゃならない。

佐生 授賞式の主役が日本に行けない事になったら大変だ。とはいえ、ITAS延長手続きも大切。延長しないと現有ITASが失効し、新たに一から取り直しになってしまうからね。

大谷 駐在員のITAS延長手続きの手順は、まず労働省での就労許可・就労許可の延長手続きをして、その完了後に地域イミグレ局でのITAS延長手続きが処理される。

佐生 その地域イミグレ局でのITAS延長手続き中は、パスポート原本を地域イミグレ局へ預けなくてはならない。

大谷 パスポート原本が無ければ出国できないじゃない? 駄目だ、MVP授賞式は出席できない。佐生 初

ITAS延長中に海外出張?!

だよね。佐生 それで、授賞式はいつなの? 大谷 12月18日。だから16日出国、20日再入国で成田行きフライトを考えている。

佐生 まさにITAS延長手続き最中のタイミングなのだね。大谷 12月11日に一旦、ITAS延長手続きを開始されたら、途中でパスポート原本を引き出す事はできないと聞いた。だから、出国できないんだよ。

佐生 大丈夫、出国できる。大谷 ええっ、どうやって? パスポート原本が手元に無いんだよ。佐生 ITAS延長手続きをしないで、日本に行くのさ。

大谷 それじゃあ、ITASが失効して、新たに取直してしまおうじゃないか。佐生 大丈夫、20日にインドネシアに再入国した後、21日にパスポート原本を引き渡し、22日に地域イミグレ局へITAS延長申請、手続きを開始する。これで行ける。

大谷 ええっ?、それでは現有ITASの期限日25日までに延長手続きが終わらない。駄目だよ。佐生 問題なし。イミグレ規程では、ITAS延長手続きは期限日の一営業日前までにその延長申請を開始しさえすれば、たとえ手続きの完了が期限日を超えても問題は無いとなっている。

大谷 22日は期限日25日のちょうど1営業日前だね。(2023年の場合) 佐生 ギリギリセーフだ。同様のギリギリ日程でのITAS延長手続きには、実は沢山の実績があるから心配ご無用。

大谷 ギリギリ過ぎて、20日に再入国する際、スカ

佐生修郎 心得の条

- 一 ITAS延長手続きは、まず最初のステップである労働省への申請開始を現有ITASの期限日の約2カ月前に開始すると良い。
- 二 延長手続きの最中に海外出張が入った場合には、地域イミグレ局でのITAS延長手続きのタイミングをいつにするかを工夫すること。

ルノハッタ国際空港の入国審査官が不審に思っただらブルに発展しないかなあ? 佐生 心配なら、既に延長済みの就労許可証コピーを持っていくと良いよ。入国審査カウンターで何か文句をつけられたら、それを提示しながら、入国後、明日にでもITAS延長手続きを開始する旨を説明すれば良い。

大谷 それでも通過できなかったら? 佐生 それは余程の悪徳審査官に当たってしまった。運が無かったということだ。

大谷 大丈夫、自分はラッキー男だと信じているから。それに悪徳審査官に当たったとしても、何とか突破してみせるよ。

佐生 さすがはMVP男。その闘う姿勢が素敵だ。「スイスイーッ」(若者の間での冷やかしのインドネシア語文句) さいけ・ゆういち PCインドネシア代表取締役。89年学習院大卒、日本アイ・ピー・エム入社。フジスタップへ転職後インドネシアでの事業開発を手掛ける。帰国後に独立。「夢ある街のたいやき屋さん」FC経営を経て、12年8月より現職。板木卓生生まれ。57歳。

※本連載は、実際に起きた事例を参考に、インドネシアに滞在、就労する上で気を付ける点について説明するもので、登場人物や事象はフィクションです。実際の事案に対応する場合は、専門家に相談の上、各自のご判断でご検討ください。

「修郎先生の事件簿2」は、原則、毎月第1水曜日に掲載します。